

平成25年度全国学力・学習状況調査結果について

本年4月に3年生を対象に「全国学力・学習状況調査」が実施されました。この調査は教科が国語と数学に限られ、測定されたものは学力の一部であり学校における教育活動の一側面に過ぎません。まずそのことを踏まえ、調査によって得られた課題を明らかにし、その改善を図っていくことが調査本来のねらいであると考えております。

学校としましては現在、学力向上を最優先課題として取り組んでいるところであり、今回の調査結果についてはこれまでの取組の成果と課題を検証する視点に立って活用していくとともに、保護者の皆様には本校生徒の学力状況についてお知らせし、今後とも学校と家庭で本校教育の推進について共に考えていく一助としていく所存です。

なお、吹田市においても今回実施した調査についての成果及び課題・問題点を市のホームページ上で公表しております。

1. 調査結果の概要

各教科に共通している内容

- ① 国語・数学とも「主として知識（基礎）」内容を問うA問題と、「主として活用（応用）」内容を問うB問題の4つの分野から出題されている。
- ② 調査結果から本校の正答率、大阪府全体の正答率、全国の正答率の比較により、本校生の課題を知ることができる。
- ③ 教科の調査に加え「生徒質問紙」として、日頃の生活習慣や学習習慣などのアンケートにより本校生徒の生活実態を知ることができる。

国語A ※主な成果と課題

- ① すべての領域において大阪府の平均値を上回っている。
- ② 「書くこと」「読むこと」の領域では、特に大阪府の平均値を大きく上回っている。
- ③ 「話すこと・聞くこと」では大阪府の平均値をわずかに上回っているものの全国平均値は他の領域に比べてもっとも下回っている。

<課題> 学習に向かう姿勢として、まず人の話をしっかり聞くとした態度を心がけ、日々の授業を大切にすることを課題とする。

国語B

- ① Aの基礎分野に比べると、この応用分野では全国平均値との差にばらつきが見られる。
- ② Aの基礎分野同様「書くこと」「読むこと」の領域では、大阪府の平均値を上回り全国平均値ともほぼ同様の値を示している。
- ③ 「言語についての知識・理解・技能」といった領域では、今回の国語A B分野の全領域の中でもっとも大きく全国平均値を下回った。

<課題> 単に知識だけを得ようとする学習ではなく、作品における登場人物の心情を読み取ったり、作者の意図するところを感じようとする読解力に課題が見られる。

数学A ※主な成果と課題

- ① すべての領域で、ほぼ大阪府平均値と同様の数値を示している。
 - ② その中でも「数と式」では大阪府平均値を上回っており、特に「資料の活用」領域では大阪府平均値を大きく上回っている。
- <課題>数学Aでの平均値を下回っている領域もあり、今後は基礎的な力をしっかり身に付けていくことが課題として考えられる。

数学B

- ① すべての領域で数学A同様、ほぼ大阪府平均値と同様の数値を示している。
 - ② その中では「関数」「資料の活用」領域で大阪府平均値を大きく上回っており、特に「図形」では大阪府の平均値、全国平均値を大きく上回っている。
- <課題>数学という教科は特に日々の復習が重要な教科である。授業中に学習した新しい内容をそのときには理解をしていますが、復習による反復学習を行わなければ定着していかない。そのための機会が家庭学習の時間であり、その習慣が学力向上の課題である。

生徒質問

この生徒質問は、日頃の子どもの生活習慣や学習習慣について、さまざまな質問からその実態を探り課題を見つけ、今後の指導に活かしていこうとするものです。本校生徒の特徴的なものをいくつか紹介します。これらの特徴は、本校生徒に限ったことではなく今どきの中学生の特徴と言えるかもしれませんが、ここから今の五中生の実態が見えてきます。

- ① 「毎日、同じぐらいの時刻に寝ていますか」という問いに、「当てはまる」と答えた生徒の割合が少なく生活の不規則さを感じられる。
- ② 「自分には、よいところがあると思う」と答えた生徒の割合が少なく、自分に自信が持てない弱さを感じられる。
- ③ 「家の人（兄弟姉妹除く）と学校での出来事について話しをしている」と答えた生徒の割合が少なく、生活の忙しさや反抗期を迎えている状況を感じられる。
- ④ 「国語の勉強は好きですか」「国語の授業内容はよく分かりますか」といった国語に関する興味関心を問う設問では、「好き」「分かる」と答えた生徒の割合が非常に多く、そういった気持ちが今回の国語ABの結果にも繋がっている。

2. 今後の取り組み

学力向上の基盤となるものは、間違いなく日頃の「授業規律」と「生活規律」の定着です。今後の学校生活において、あらゆる機会を捉えて全職員でこのことに取り組みます。その定着が図れれば、必ず授業は落ち着き子ども達の授業に取り組む姿勢は変わります。授業の充実こそが学力向上のためのもっとも大切な時間であると考えています。保護者の皆さまには、より一層の本校教育へのご理解ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。